

琉球大学×宜野湾市

学生が デザインする まちづくり



宜野湾市HP

琉球大学公開授業(共通教育科目・キャリア関係科目)

宜野湾市 -vol.10- お題解決プログラム

⑩ 12/8(火) 中間発表

12月8日の授業では、各グループより下記内容で中間発表が行われました。

1グループからは、
学生が普天間の魅力についてSNS等で「情報発信」を一過性ではなく継続的に行うようにするための施策を提案したい。

学生が普天間の魅力について継続的に情報を発信することにより、学生が地域と「繋がり」、普天間に「学生・若い人」たちが集まるようになり、明るく魅力的な街になるのではないかと考えている。

2グループからは、
普天間の課題として、「学生向けのお店が少ない」「歩いて長時間過ごせない」「発信が上手くできていない」「基地の印象が強い」などがあげられました。課題解決に向けて、「スイーツショップ回遊マップの作成」「フリーペーパーによる情報発信」「交流イベントの開催」などの提案があげられたが、今後絞って検討していきたい。

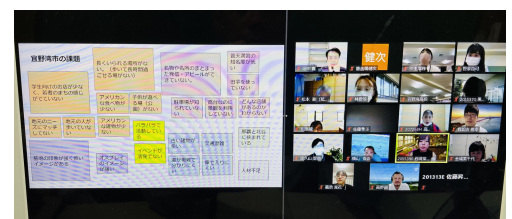
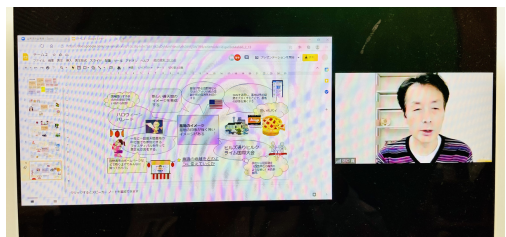
3グループからは、
宜野湾市の良さは、いろいろなお店が混在している、豊かな自然が残っている、インターナショナルなまちである、門前町として栄えていた地域であるなどがあげられた。コミュニティバスやSNSの活用などを提案したいと考えている。

今回は、中間発表の振り返り、解決に向けた方向性等の再検討を行います。

内容

01 各グループより中間発表

02 質疑応答



宜野湾市の良さ

1、いろいろな店が混在している

おしゃれなカフェ、昔ながらのお店、異文化なお店…

2、豊かな自然がある

トロピカルビーチ、タイム畑、喜友名泉、森川公園…

3、インターナショナルなまちである

外国籍登録数がなんと47国

4、門前町として栄えてた地域